
■□■

□■□ 事故防止メルマガ「Think」／Vol. 175

■□■ 【発行】シンク出版株式会社 <http://www.think-sp.com/>

// I N D E X //

- 1・2018年7月後半の安全管理ごよみ
- 2・交通事故の裁判事例～修理費が車両取得合計額より低く、経済的全損でない
- 3・交通事故の判例ファイル～運転者に賠償額の求償をした裁判例
- 4・今日の朝礼話題～夜間の右折時は直進自転車に注意
- 5・【新発売】テキスト「バス運行管理者のための指導・監督ツール」
- 6・【新発売】小冊子「駐車場・構内における危険をキャッチしよう」
- 7・【新発売】DVD「安全なプロトラックドライバーを育てるマナーとモラル」

// //

★7月後半の安全管理ごよみ

◆1日（日）～31日（火）

- 夏期労働災害防止強調運動（陸災防）
- 車内事故防止キャンペーン（日本バス協会）
- 熱中症予防強化月間（環境省）

◆16日（月）

- 国土交通Day（国土交通省）
- 海の日

◆30日（月）

- 東北自動車道全通記念日

※詳しくはシンク出版のWEBサイト「今月の運転管理」で紹介しています。

【今月の運転管理↓】

<https://www.think-sp.com/2018/06/11/kongetsu-untankenri-2018-jul/>

■交通事故の裁判事例

今回は、事故車両の修理費用が事故前の市場価格を上回った場合、経済的全損になったかどうか争われた事例を取り上げます。

『修理費用は車両価格と買替諸費用の合計額を上回らず、経済的全損ではない』

【事故の状況】

平成26年9月2日午前8時ごろ、Aは普通乗用車を運転して千葉市内の道路を走行していたところ、対向車線を越えてきたBと衝突しました。

この事故でAは、車の修理費用として約205万円を請求しました。

Bらは、A車の事故前の価格は約162万円（消費税別）であり、修理費用はこれを上回っており経済的全損になっていると主張しました。

一方、Aは同種同等の車両を市場で取得するのに要する費用の合計額は修理費用を上回っており、経済的全損にはなっていないと主張しました。

これに対して、裁判所では次のように述べてBの主張を認めませんでした。

【裁判所の判断】

「事故前のA車の本体価格は約162万円（消費税別）と認められ、この認定を覆す証拠はない」

「A車には、電動サンルーフとカーナビが装備されており、これらの加算額（消費税別）は7万円と認めるのが相当である。さらに、アルミホイールも4本装備されており、これらの加算額は約22万円相当である」

「これらを、事故前の車両価格に加算すれば約191万円になり、これに消費税等の買換え費用を加算すると、合計額はA車の修理費用約205万円を上回る。よって、事故によってA車が経済的全損になったと認められない」

として、Bが損害賠償責任を負うA車の損害額は約205万円と認定しました。

(東京地裁 平成28年6月17日判決)

■交通事故の判例ファイル

このコーナーでは、管理者や運転者が知っておきたい交通事故の裁判例について、わかりやすく紹介しています。

『運転者に賠償額の求償をした裁判例』

従業員の過失による事故について、使用者である会社が支払った損害額の一部を従業員に対して求償することはできますが、全額を求償できるわけではありません。

今回は、駐車車両が動き出して同僚に衝突してケガを負わせた事故で、使用者が運転者に損害額の支払いを求めた事例を取り上げます。

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2018/07/02/hanrei-kyushoken-1/>

■今日の朝礼話題

『夜間の右折時は直進自転車に注意』

さる6月19日午後9時すぎ、札幌市の信号のない交差点を右折しようとしたライトバンが対向車線を直進してきた自転車をはね、乗っていた男子高校生が死亡する事故がありました。…

【続きを読む↓】

<https://www.think-sp.com/2018/07/02/tw-usetsuji-jitensha/>

シンク出版WEBサイトでは、朝礼時や会報作成時に参考にしていただける

「今日の朝礼話題」を毎日（弊社営業日）更新しています。
（情報のご利用につきましては、以下「当サイトのご利用について」をご確認ください↓）

<http://www.think-sp.com/about/>

■【新発売】テキスト「バス運行管理者のための指導・監督ツール」

※仕様 A4判／64ページ／カラー刷

※価格 1,800円（税別・送料実費）

平成30年6月1日に、国土交通省告示「旅客自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う指導及び監督の指針」が改正されました。

本書は改正指針の13項目（うち2項目は貸切バス用）に準拠し、「管理者用資料」とドライバー教育にそのままご使用いただける「運転者用資料」を収録していますので、ドライバーミーティングや点呼時などの短時間の教育でもご活用いただけます。

運転者用資料は、バスドライバーとして踏まえておきたい知識をイラストと3つのキーワード形式でわかりやすく解説しており、13項目に基づいた安全運転のポイントが簡単・明解に理解できます。

教育記録簿のサンプルも収録していますので、コピーして使っていただければ、この1冊で「指導・監督の記録」をとることもできます。

【詳しくはこちら↓】

<https://goo.gl/ZiYdeE>

■【新発売】小冊子「駐車場・構内における危険をキャッチしよう」

※仕様 B5判／16ページ／カラー刷

※価格 700円（1セット＜5冊＞・税別・送料実費）

駐車場や構内では思わぬ事故が発生しますが、「見える危険」だけでなく「見えない危険」も予測して運転することで、事故のリスクは減らすことができます。

本冊子では、5つの駐車場・構内における運転場面において質問に答えることで、どれだけ「見える危険」「見えない危険」を把握できているか、また、自分自身の運転の危険性について気づくことのできる教育教材です。

巻末には「駐車場事故防止のポイント」として、事故を起こさないためにとくに気をつけるべきポイントを写真付きで紹介していますので、駐車場・構内における事故防止にぜひお役立てください。

【詳しくはこちら↓】

<https://goo.gl/G5ZhZd>

■ 【新発売】 DVD 「安全なプロトラックドライバーを育てるマナーとモラル」

※仕様 カラー26分

※価格 30,000円（税別・送料無料）

※監修 酒井 誠（一般社団法人日本トラックドライバー育成機構代表理事）

本作品は、テキスト「プロトラックドライバーを育てるためのマナーとモラル」の内容を映像化した教育用DVDです。

映像化することで、より視覚的にプロトラックドライバーとしてのマナーやモラルについて理解できる構成になっています。

本DVDを1本お買い上げごとに、テキスト「プロトラックドライバーを育てるためのマナーとモラル」1冊をお付けいたしますので、両商品を併用いただくことで、内容をより深くご理解いただくことができます。

【詳しくはこちら↓】

<https://goo.gl/M97Eu7>

【ほか、多数の教育用DVDの取扱いがございます↓】

<https://goo.gl/QFMfVF>

【事故防止メルマガ「Think」のバックナンバーはこちら↓】

<http://goo.gl/5G5iL>

本メールマガジンは、名刺交換をさせていただいた方々にも送信させていただいております。今後、メールマガジンの購読を希望されない場合は、お手数ですが下記アドレスまでご連絡をいただきますようお願いいたします。

(平成30年7月2日送信)

※本メールは「MSゴシック」などの等幅フォントで最適に表示されます。



～人と車の安全な移動をデザインする～

シンク出版株式会社

大阪市北区天神橋1-7-15ピアリッツ天神橋501

TEL 06-6809-1989

FAX 06-6809-1984

Eメール mail@think-sp.com

URL <http://www.think-sp.com/>

